

第4回 ミレニアム植物科学研究プロジェクト 研究成果報告会

参加費無料

日時 平成15年12月4^(木)日・5^(金)日

場所 安田生命ホール

新宿区西新宿1-9-1 (JR新宿駅西口徒歩1分)
TEL:03-3342-6705

プログラム

12月4日(木) 13:00~17:50 (受付12:00)

12月5日(金) 9:30~17:10

招待
講演

【ポストゲノム時代の植物科学】

- 「植物代謝研究の新潮流：
メタボロミクスとトランスクリプトミクスの統合」
齊藤 和季(千葉大学大学院薬学研究院)
- 「植物におけるリン酸リレー情報伝達遺伝子の全体像：
ホルモン応答から生物時計まで」
水野 猛(名古屋大学大学院生命農学研究科)
- 「果樹育種へのゲノム解析からの取り組み」
大村 三男(農業技術研究機構果樹研究所カンキツ研究部)

成果
発表

理化学研究所「植物ゲノム」

- 「サイトカイニンの生合成経路とその制御」
榊原 均(理化学研究所植物科学研究センター)
- 「ブラシノステロイド研究が示す植物機能制御技術の新展開」
吉田 茂男(理化学研究所植物科学研究センター)
- 「アブシジン酸の作用と休眠」
南原 英司(理化学研究所植物科学研究センター)
- 「ジベレリンの生合成と作用」
山口 信次郎(理化学研究所植物科学研究センター)

成果
発表

日本学術振興会「植物遺伝子」

- 「オーキシンを介した側根形成の分子機構」
田坂 昌生(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
- 「植物細胞の生死と代謝制御」
内宮 博文(東京大学分子細胞生物学研究所)
- 「イネの病原細菌認識と免疫システム誘導機構」
蔡 晃植(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
- 「dsRNAを用いた代謝プロファイリングと代謝工学」
福崎 英一郎(大阪大学大学院工学研究科)
佐藤 文彦(京都大学大学院生命科学研究科)

成果
発表

農業生物資源研究所「イネゲノム」

- 「イネ完全長cDNAクローン32Kの収集とその解析、
イネ機能ゲノム解析に向けて」
菊池 尚志(農業生物資源研究所分子遺伝研究グループ)
- 「プロテオームデータベースの構築と利用」
小松 節子(農業生物資源研究所分子遺伝研究グループ)
- 「イネゲノムリソースセンターについて」
長村 吉晃(農業生物資源研究所ゲノム研究グループ)
- 「遺伝子機能計測のためのイネ生育モニタリングシステムの開発」
篠村 知子(日立製作所中央研究所)
- 「イネゲノム情報を駆使した遺伝子機能の解析」
芦苺 基行(名古屋大学生物機能開発利用研究センター)

パネル
ディスカッション

ポストミレニアムプロジェクトをどう活かすか

■参加申し込み

参加は無料ですが、事前にシンポジウムホームページより参加登録をしてください。
URL:http://www.jsps.go.jp/j-rftf/symposium/index_i.html

■主催

未来開拓学術研究推進事業/日本学術振興会「植物遺伝子」研究推進委員会
植物ゲノム解析プロジェクト/理化学研究所植物科学研究センター
イネゲノムプロジェクト/独立行政法人農業生物資源研究所

■お問い合わせ先

第4回ミレニアム研究成果報告会事務局
E-mail:itos@ea.mbn.or.jp
Tel/Fax:03-3464-7299